

特集

特集

**脂肪8kg、10kg洗い落とし!!**

ポーレイ茶で

瀬川さん、力士まで痩せた。  
尿量増えて体重減の中国茶



日帰り手術で治す。ブルーベリー、アイブライトが効く、眼筋訓練で視界晴れる

**全国新時代の名医100人掲載!!**

**白内障を治す! 完全百科**

歯槽膿漏を自分で治す!

**歯茎再生マッサージ**

肝臓を蘇らせる!「ラブレ菌」総力レポート

体内毒を  
浄化する  
**インド式オイル療法**

ヘルニア、リウマチ痛にキャツクロウ/驚異のミネラル!有機ゲルマニウム/マイタケでガンを克服/新連載!病気に負けず性を生きる/婦人病にサフラン/伝統の名健胃薬/ブロッコリー料理



好評連載  
瀬川瑛子の  
10kgダイエット  
講座

2000 毎月2日発売  
定価530円

**半年でガン、ボリープにならない**

**腸相作る**

食前2杯の水、  
生野菜、雑穀食

血糖値正常化、飲酒で壊れた体が煎じ汁で自力回復!  
腸の毒素、ただれを消す

名医の食事術第2弾

**さわやか  
元気ス**

5

**庭のタラノキで糖尿病が完治した!**

烏骨鶏の卵が高血圧にとにかく効く

企画

特別

**繊細かつ熟練した術を、明確なリーダーシップにより發揮する医師こそ  
先端治療の名医。患者に「手術してよかつた」と感じさせる  
術後満足度の高さも重要な要素になる**

編著・医学・医療ジャーナリスト 丹羽幸一(医療ジャーナリスト懇話会代表幹事)

# 白内障を治す! 完璧百科

# 白内障 新時代の名医 100人

白内障は、眼球の水晶体が灰色に混濁して視力低下をきたし、そのまま眼科にかかるといふと視力をぼんやりしてしまう病気。高齢者のみならず、最近は五〇歳代の中年層にまで発症数が増えています。

そして、昔の人が「そこひ」と白内障のことをそう呼んでいた時代より「白内障は名医にかかるないと治らない」とする『合言葉』が現在も、なお生き続けています。明治から大正・昭和になつて、帝国大学医学部付属病院眼科教授以外に順天堂大学医学部付属病院眼科教授、帝京大学医学部付属病院眼科教授

と並び、何百年と継承されてきた地方の眼科専門病医院の院長が「白内障の名医だ」と評価されました。

しかし、ここ一〇年来の白内障治療の進歩は目を見張るものがあります。まず第一の進歩は、ごく初期の白内障診断でも威力を發揮することのできる、電子顕微鏡検査法の出現です。第二の進歩は、昔は目が白内障で白くなつてから三mmの切開のメスをとり、超音波乳化吸引法を成功に導くには、繊細で熟練した腕が何よりも必要です。眼科医としての資質。プラス精密機械工作熟練の職人のよう、精進による術の完成度が高水準でなければなりません。

以上の二、三を基準に「新・名医『白内障』100人」を別表にあげてみました。

白内障は、もはや「治る・元の視力を取り戻せる」病気となつたのです。それには、眼科医がつぎの条件を揃える「新・名医」でなければなりません。まず第一の進歩は、ごく初期の白内障診断でも威力を發揮することのできる、電子顕微鏡検査法の出現です。第二の進歩は、昔は目が白内障で白くなつてから三mmの切開のメスをとり、超音波乳化吸引法を成功に導くには、繊細で熟練した腕が何よりも必要です。眼科医としての資質。プラス精密機械工作熟練の職人のよう、精進による術の完成度が高水準でなければなりません。

二、昔は白内障の手術は「囊外摘出法」が中心でしたが、現在の白内障手術は超音波乳化吸引法や超薄型眼内レンズ移植術、無縫合手術の出現でハイテクノロジーの利用技術に優れていなければなりません。検査技術者と治療装置技術者等の協力も得なければなりません。ですから、現代の白内障眼科名医は、優れたチームのリーダーシップがとれる眼科医でなければなりません。

一、老化して白内障におかれてしまつた水晶体の代わりに、超薄型眼内レンズ挿入目的のために三mmの切開のメスをとり、超音波乳化吸引法を成功に導くには、繊細で熟練した腕が何よりも必要です。眼科医としての資質。プラス精密機械工作熟練の職人のよう、精進による術の完成度が高水準でなければなりません。

三、白内障手術を受けた患者さん側より「手術してよかつた」とする満足度は、視力回復成績、術後乱視発症なし等の実績とあわせて、新・名医評価判断の重要な項目となります。

以上の二、三を基準に「新・名医『白内障』100人」を別表にあげてみました。

丹羽幸一編著・白内障「新時代の名医」100人

医師名 中国・四国	病院名	役職名	病院所在地	病院電話番号	評価内容
長田正夫	鳥取大学医学部付属病院	眼科助教授	鳥取県米子市	0859-33-1111	老人性白内障の病理にくわしく、病態診断、とくに合併症の有無と水晶体混濁の測定・解析および眼内レンズ移植術
中山正	岡山赤十字病院	眼科部長	岡山県岡山市	086-222-8811	合併症を持つ併発白内障に対する他科連携のもとでの眼内レンズ移植術および先天性白内障の手術と術後フォローアップ
岡知巳	川崎医科大学付属病院	眼科講師	岡山県倉敷市	086-462-1111	白内障手術における術前の全身性診断および小切開超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、術後管理
三嶋弘	広島大学医学部付属病院	眼科教授	広島県広島市	082-257-5555	眼の細胞生理学および放射線による眼障害の診断と治療に強い。先天性白内障の検査・診断・重症例手術に実績
追中松芳	広島赤十字原爆病院	眼科部長	広島県広島市	082-241-3111	白内障手術における術前の全身性診断および小切開超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、術後管理
西田輝夫	山口大学医学部付属病院	眼科教授	山口県宇部市	0836-222-211	白内障手術における術前の全身性診断および小切開超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、術後管理
児玉俊夫	愛媛大学医学部付属病院	眼科部長	愛媛県松山市	089-924-1111	白内障手術における術前の全身性診断および小切開超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、術後管理
天野良成	松山赤十字病院	眼科助教授	愛媛県温泉郡重信町	088-964-5111	白内障手術における術前の全身性診断および小切開超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、術後管理
上野脩幸	高知医科大学医学部付属病院	眼科教授	高知県南国市	088-661-5811	白内障手術における術前の全身性診断および小切開超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、術後管理
九州・沖縄					
疋田直文	久留米大学病院	眼科助教授	福岡県久留米市	0942-351-3311	老人性白内障、放射線曝露白内障、糖尿病性白内障の鑑別・原因診断と白内障手術
久保田敏昭	九州大学医学部付属病院	眼科講師	福岡県福岡市	092-641-1151	角膜移植術、白内障手術に高水準の実績を持つ。とくに重症例や再手術症例を数多く手掛け、先天性白内障手術にも強い
林研	林眼科病院	眼科部長	福岡県福岡市	092-431-1680	壮年～高齢者における白内障の合併症進展についての診断と眼内レンズ移植術。視力回復（矯正視力）率高水準
松井孝夫	大島眼科病院	眼科助教授	福岡県福岡市	092-281-13020	水晶体の生化学にくわしく、老人性白内障・合併性白内障・先天性白内障に対する治療。症例豊富。眼内レンズ移植術が中心
沖波聰	佐賀医科大学医学部付属病院	院長	福岡県福岡市	0952-316511	先天性白内障、続発性白内障に対する診断と人工硝子体手術に強い
出田秀尚	出田眼科病院	院長	福岡県福岡市	096-325-5222	アレルギー性白内障、ぶどう膜炎白内障などの併発白内障に対する免疫・分子生物学的検査と眼内レンズ移植法に積極的
根本昭	熊本大学医学部付属病院	眼科教授	佐賀県佐賀市	097-544-2111	眼の病理に強く、緑内障と網膜硝子体手術に症例豊富。老人性白内障に対する超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植手術
中塚和夫	大分医科大学医学部付属病院	院長	熊本県熊本市	096-344-2111	年間の白内障手術数は2,000例以上。小切開無縫合による超音波乳化吸引法+眼内レンズ移植術、角膜移植同時手術を行う
宮田和典	宮田眼科病院	眼科教授	熊本県大分郡大分町	098-221-4411	明治39年創立の眼科専門病院。診療時の説明にコンピューターシステムを用いて患者中心の病院づくりを目指す。白内障手術件数は我が国トップクラス
内田洋一	鹿児島市立病院	院長	鹿児島県鹿児島市	099-224-2101	網膜硝子体手術に強く、併発白内障の診断とレーザー手術および眼内レンズ移植法に症例豊富
比嘉弘文	比嘉眼科病院	院長	沖縄県浦添市	098-876-2515	白内障手術の殆どは小切開・無縫合の眼内レンズ移植術。全身的病態チェックにきびしく、内科・麻酔科医立会いのもとで手術を行う
評価内容					
他県からの患者が多く、白内障手術は年に1,000件以上。老人性白内障患者に対するスピードで安全な眼内レンズ手術には定評がある	硝子体疾患に力を入れ、白内障手術は超音波白内障手術装置を駆使した眼内レンズ移植術に実績	「視機能の改善」をモットーに根本教授自ら先頭に立つ。白内障手術は超音波乳化吸引法と眼内レンズ移植術が中心	白内障手術の殆どは小切開・無縫合の眼内レンズ移植術。全身的病態チェックにきびしく、内科・麻酔科医立会いのもとで手術を行う	未熟児網膜症の診療では著名。老人性白内障に対する小切開の超音波・眼内レンズ移植術と患者インフォームド・コンセンスントに力を入れる	老人性白内障の病理にくわしく、病態診断、とくに合併症の有無と水晶体混濁の測定・解析および眼内レンズ移植術